



当日の様子を動画で公開中



料理を通じ、活動の参加者・お客さんと交流

多文化共生 ワールドキッチン

3/14 (火)、社協の家で「多文化共生ワールドキッチン」が行われました。外国籍の人と交流の場を作り、多文化共生のまちづくりを推進するこの事業。第3回目の今回は、パキスタン出身のイムラン・カシファさん、ネパール出身ネウパネ・ガメシャムさん達がグリーンカレー、チャパティ(パン)、チョップドサラダ、キール(スイーツ)を調理し、来場したお客さんに振舞いました。



↑お客さんに料理の説明をして交流を深めました。

↓町長に代わり、近隣住民の方が信号点灯のスイッチを押しました。



交通量が多くても安全に横断 みらい通り信号機点灯式

3/1 (水)、鶴瀬駅前から川越街道に伸びるみらい通りに、新たに信号機が灯りました。信号機は、歩行者が道路を横断するために、押した時にだけ車両用信号を赤色にし、歩行者用信号を青色にする押ボタン式。交通量が多く横断がしにくいと近隣から要望が出ていた、富士見市との境界付近に設置されました。点灯式後、歩行者用信号が青色になると早速多くの歩行者が横断していました。

↓車道から独立した歩道橋なので安心して通行できます。



車歩分離でより安全に 東永久保1号歩道橋開通

3/1 (水)、関越自動車道を跨ぐ東永久保1号歩道橋が開通。スマートICフル化に関連した交通安全対策として、町道幹線14号線(多福寺前交差点～セントラル病院前交差点間)に、幅約3mの歩道整備が完了しました。歩道橋が開通したことで、歩行者等がより安全・安心に利用できるようになりました。なお、夜間でも安全に通行できるように照明も設置されています。



町内3中学校吹奏楽部 晴れ舞台に響く音色 スプリングコンサート 2023

2/12 (日)、町内各中学校の吹奏楽部による3校合同演奏会「スプリングコンサート2023」がコピスみよしで行われました。コロナ禍でなかなかステージに立つ機会がなかった生徒たち。それでも地道に練習を重ねてきた成果を存分に発揮した、各校2年生による迫力ある合同演奏は大きな感動を与えました。



↑中学生たちによるフレッシュな部活紹介、楽曲紹介も見どころ。

↓ビオトープの池にメダカを放流する三芳小学校1年生。



子ども達が作る自然の学び場 三芳小にビオトープ開園

3/14 (火)、三芳小学校の敷地内に完成したビオトープで開園式が行われました。このビオトープは、子どもの自然学習の場として、おたかの森トラストの指導のもと全校児童、保護者、地域の協力者、教職員の手作りで整備されました。当日は水草や樹木の植栽、メダカの放流が行われ、参加した児童は「これからもビオトープづくりを頑張りたい」と話しました。

↓ICTを活用し、自分たちで作成したスライドで発表。



よりよい三芳のため政策提案 唐沢小学校SDGs発表会

3/1 (水)、唐沢小学校で行われた「唐小発!持続可能な三芳町の実現」のプレゼンテーション大会。6年生が総合的な学習の時間に町の課題を見つけ、課題解決のための施策を提案する授業の一環で行われました。20グループの中から選ばれた4グループが体育館の壇上で堂々と発表。講評をした(株)MIYOSHI代表取締役佐藤さんからは「データを示して具体的ないいプレゼン。」と好評価を受けました。